

茨城県女性活躍推進計画(第2次) 目標達成に向けた進捗状況(令和3年度～令和7年度)

1 女性の職業生活における活躍を推進するための支援措置

番号	指標項目 【所管課】	単位	現状値(A) R1(2019)実績 (*はそれ以外)	実績						目標値(B) R7(2025)年度 (*はそれ以外)	令和6年度までの達成状況及び今後の方針について (評価がA以外になったものについては、達成できなかった理由を具体的に記入してください。)
				(参考) R2 (2020) 年度	R3 (2021) 年度	R4 (2022) 年度	R5 (2023) 年度	R6 (2024) 年度	R7 (2025) 年度		
1	県審議会等における女性委員の割合 【女性活躍・県民協働課】	%	実績値	34.8	37.5	40.2	42.6	44.4	47.0	50.0	審議会等の所管課に対し、女性委員参画促進依頼や委員改選時における事前協議の徹底を図るとともに、女性委員の割合が特に低い審議会の所管課に対して個別にヒアリングを行うなどの働きかけを行ったところ、前年度より2.6ポイント増の47.0%となった。専門分野や、国の機関の長や市町村長等の職務指定における、女性人材の不足が課題となっている。 今後も引き続き、事前協議の徹底や個別相談対応等を行い、女性委員の積極的な登用の推進を図っていく。
			期待値		40.0	42.5	45.0	47.5	50.0		
			達成率		103.8%	101.3%	94.1%	96.1%	-		
			評価		A	A	B+	B+	-		
2	本県の1時間当たりの労働生産性 【労働政策課】	円	実績値	* 5,219 (R2)	5,219	5,549	5,746	6,087	6,090	6,090	働き方改革優良企業の優良事例を、ポータルサイトやメルマガ、セミナーの開催などを通じ広く県内企業へ普及啓発等を行ったことにより、本県の労働生産性は前年の5,746円から341円増加し6,087円となった。今後は、県内経済団体や業界団体等と連携しながら、説明会等での支援策の紹介や県内企業の優良事例等について情報発信を強化し、県内企業の働き方改革の取り組みを促進していく。
			期待値		5,323	5,427	5,860	5,975			
			達成率		317.3%	253.4%	135.4%	-			
			評価		A	A	A	-			

2 職業生活と家庭生活との両立を図るために必要な環境整備

3	県内企業の1か月あたり所定外労働時間数(暦年) 【労働政策課】	時間	実績値	11.4	10.8	10.5	10.8	10.1	11.0	8.5	働き方改革に積極的に取り組む企業を優良企業として認定し、その取組を優良事例としてポータルサイトやメルマガ、セミナーを通じ広く県内企業へ普及啓発、「働き方改革推進月間」等において、官民連携して県民や企業に対して意識啓発に取り組んだが、慢性的な人手不足の影響もあり本県の所定外労働時間数は前年から0.9時間増加し11.0時間となった。 引き続き、所定外労働時間数の多い建設業、運輸業、製造業に重点を置き、県内経済団体や業界団体と連携しながら、説明会等での支援策の紹介や県内企業の優良事例について情報発信を強化し、県内企業の働き方改革の取組を促進していく。
			期待値		10.34	9.88	9.42	8.96	8.50		
			達成率		84.9%	39.5%	65.7%	16.4%	-		
			評価		B+	C	B	C	-		
4	保育所等の待機児童数(4月1日現在) 【子ども未来課】	人	実績値	* 193 (R2.4.1)	193	13	8	5	4	0	保育所等の整備による定員増など保育の受け皿の拡大によって、待機児童は令和6(2024)年までに大幅に減少した。待機児童となった4人全員が特別な支援が必要な児童となっている。 今後は、少子化による需要減を見据えながら、地域の実情に応じた保育所や小規模保育施設等の整備を進めるとともに、「いばらき保育人材バンク」等の活用による保育人材の確保に努めていく。併せて、障害児保育に係る研修を実施し、特別な支援が必要な児童の受け入れ環境づくりに取り組む。
			期待値		0	0	0	0	0		
			達成率		93.3%	95.9%	97.4%	97.9%	-		
			評価		B+	B+	B+	B+	-		

【達成率】(実績値-現状値)÷(期待値-現状値)により算出された達成率を、%により記載

【評価】 A : 達成率 100%以上 C : 達成率 50%未満

B+ : 達成率 80～99% — : 最新データ未調査

B : 達成率 50～79%